

基礎生物学委員会・統合生物学委員会合同分科会の設置について

分科会等名：IUPAB 分科会

1	所属委員会名 (複数の場合は、主体となる委員会に○印を付ける。)	○基礎生物学委員会 統合生物学委員会
2	委員の構成	15名以内の会員又は連携会員
3	設置目的	国際純粋・応用生物物理学連合（IUPAB）は日本生物物理学会設立の翌年、1961年設立された。その創設には故小谷正雄先生を中心に日本が深くかかわった歴史的経緯があり、以来我が国は会長、副会長をはじめ役員会に委員を送るなどIUPABの運営に常に尽力してきた。本分科会では、国内関連学会と連携しIUPABの活動に対応することを目的とする。
4	審議事項	国際純粋・応用生物物理学連合（IUPAB）に関する以下の項目に係る審議に関すること 1. IUPABの活動への我が国の積極的な関与・貢献を促進 2. IUPABに派遣する委員候補の推薦 3. 将来のIUPABの活動を担う若手人材の育成 4. IUPABの活動に対する、産業界や学協会との連絡・調整
5	設置期間	令和5年10月1日～令和8年9月30日
6	備考	※事実上25期より継続